



子ども主義の入口③  
子どもの心と身体を  
つくる為に  
あえてお弁当です

園長通信  
しんとこ、子  
11.26.12  
常夏 126子

お弁当に込めたい遠藤先生の  
お言葉から考えることが  
ふくらんできた私でした。  
ありほりのある生活が  
今さらとみればいいもの?と

お弁当  
入園するまで、あまり  
お弁当を作ることがなかつた  
ので、バッチリでしては、  
実際作ってみると量も少ない  
ので、それほど負担に感じ  
ませんでした。子どもの食べる  
量に合わせられるのも  
いいと思います。

お弁当  
幼稚園から帰ると  
「お弁当おいしかった」と言  
います。毎朝お弁当を思  
う瞬間です。子どもの体も健康  
です。毎日私が作る食事です  
とほお。毎日大満足です。  
丈夫はほおと思っています。

お弁当  
我が家のお弁当は、  
可愛くないし、年をいれて  
簡単なもので思いますが毎日  
完食してきてくれます。ピカピカ  
のお弁当箱は「ボクは今日元気」  
というメッセージだと思  
っています。

「子どもにも不自由なものは、  
親だから出来る事々々その中のひとつ  
我が家の味、おむすびの味を伝えたい  
スーパのおむすびの味とちがうはず  
子どもたちが何かつらくない時  
きくと戻るか我が家の味を  
ありほりをつけた生活の為に  
お弁当から伝わる我が家の味を  
大事にしませんか

「子どもにも不自由なものは、  
さしていません」といふ  
まにきてます。

不自由はかけないけれど、声をかけ  
手をかけ、人としての躰をする事は?  
親だから出来る事々々その中のひとつ  
我が家の味、おむすびの味を伝えたい  
スーパのおむすびの味とちがうはず  
子どもたちが何かつらくない時  
きくと戻るか我が家の味を  
ありほりをつけた生活の為に  
お弁当から伝わる我が家の味を  
大事にしませんか

前号に続き、遠藤豊吉先生の「話です  
子どもの生活に父リハリがなくなっている  
朝起きる。おはようでもなれない。  
顔を洗われないまま学校へ行く。  
トロンとした顔でやるものだから  
おはようも言えない。  
元気の音がとび出すはずもない。  
学校でクラクラと時間を過し、  
疲れて家へ帰ると  
そして勝手に冷蔵庫をあけ、「  
二三年前のお話ですが、今にも当  
はまりませんか?」  
生活が便利に豊かになり親が大人が  
手をかけなくてもかける事が  
「子どもにも不自由なものは、  
さしていません」といふ  
まにきてます。

お弁当  
決意してお弁当を作ると  
子供は喜んでパロリと食べます。  
作りはじめて毎日のことには  
全然大変ではない。娘のお手紙  
「いつもお弁当をつくってくださる」と  
書いてくれます。その度お弁当  
上手にできていると思います!!

お弁当  
我が家のお弁当は、子供用  
としてワザワザつくらない。  
前夜のおかずの残りも、最も多く  
登場する。父親用のミニ400板が  
子供用なので、茶色、物が多く  
くなる。あと緑。子供は、文句を言う  
日も返るが、時々、思い切り  
子供らしくも二つある。でも  
結局、おむすびが一番  
好きかも



お弁当  
「ママのたまごやきが1番  
好き!!」入園してからずっと同じ  
言葉の14歳。  
子どもが大きくなって私の手から  
離れても、たまごやきを食すると  
このかわいい顔を思い出さず  
いて、子どもは私の顔を  
思い出してくれるかな...

お弁当  
最初は、毎日お弁当...大変  
かな?!なんて思っていたけど  
やってみると大変な事なんて  
ない。楽しくなって、空で  
くるお弁当箱もとても嬉しい  
もので。学期ごとに子ども  
カードに毎回胸があた  
ります。

お弁当  
残さず食べる事の大切さを  
教えるお弁当の幼稚園を  
しました。でもズボラな私  
も遠藤の  
中身はおにぎり、ポテト、ウインナー、チーズ  
作ってもおむすび(笑)でもおむすびには、おむすび  
おむすび大好きなのは「ママのお弁当おいしかった  
食パン」を思っているお弁当箱のときです。  
毎日、美味しく食べてあげたい。母の笑顔は  
いつも子どもに伝えます。  
お弁当、バッチリ!!

